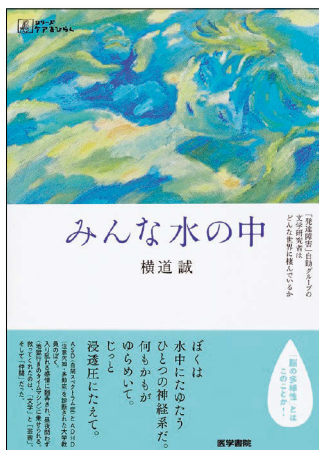




みんな水の中

「発達障害」自助グループの文学研究者は
どんな世界に棲んでいるか

横道誠=著

定価：2200円（本体2000円＋税10%）

医学書院 ☎03-3817-5650

40歳でASD（自閉スペクトラム症）とADHD（注意欠如・多動症）と診断された大学教員が、「発達障害」の先人たちの研究を引用しながら、自身を取り巻く不思議な世界を語り始めた。入り乱れる感情に翻弄され、水の中から見ているような感覚に包まれ、昼夜問わず〈地獄行きのタイムマシン〉に乗せられる。救ってくれたのは文学と芸術、そして仲間だった。「発達障害」の新たな当事者研究。

おとずれナース

精神科訪問看護とこころの記録

のまり=著

定価1100円（本体1000円＋税10%）

ぶんか社 ☎03-3222-5115



さまざまな「こころの病」をかかえる患者たちの自宅を訪問してサポートする精神科訪問看護師。主人公の女性看護師が、うつ病、統合失調症、双極性障害、境界性パーソナリティ障害などの人たちがその家族の在宅生活を支えていく姿を漫画で描く。著者自身が精神科訪問看護師であるため、描写にリアリティが宿る。

毒母育ちのサナギさんの脱皮

ゆうちん先生のカウンセリングルームより

本山理咲=著、佐藤優=監修

定価1650円（本体1500円＋税10%）

星和書店 ☎03-3329-0031



自己愛性パーソナリティ障害の母に、虐待とはわかりにくい虐待を受けて育ち、心を傷つけられ生きづらさをかかえながら生きてきたサナギさん。精神科クリニックの心理室でカウンセリングを受け、言葉にできず、飲み込み続けたその痛みから立ち直るまでが漫画で綴られる。

批評誌エクリヲ vol.13

エクリヲ編集部=編集、発行

定価2420円（本体2200円＋税10%）



特集の1つは「鬱の時代へー失調と回復の哲学」。医療人類学者の北中淳子は、現代はいわゆるうつ病の3度目の流行期だといひ、精神科医の斎藤環はうつ病は適応の病と語る。「鬱」にまつわる映画50作品の紹介、ヒップホップと「鬱」、ゲームと「鬱」など、多方面から現代の鬱を切り取ってみせる。

医療福祉総合ガイドブック

2021年度版

NPO法人日本医療ソーシャルワーク研究会=編集

定価3630円（本体3300円＋税10%）

医学書院 ☎03-3817-5650



利用者の生活場面に沿って医療福祉サービスを解説するガイドブックの2021年度版。最新情報のフォロー、解説の見直しでさらに理解しやすい内容に。利用頻度の高い制度から地域固有のサービスまで幅広く網羅する。コロナ禍で利用できるサービスの解説も追加。